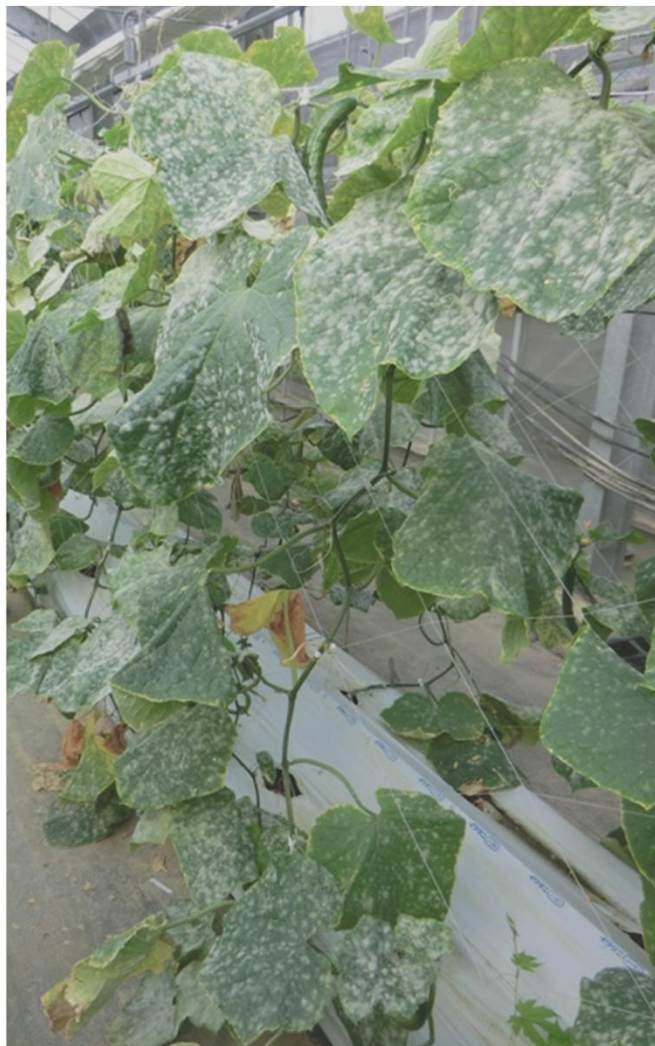


平成25年度病虫害発生予報第2号(5月予報)

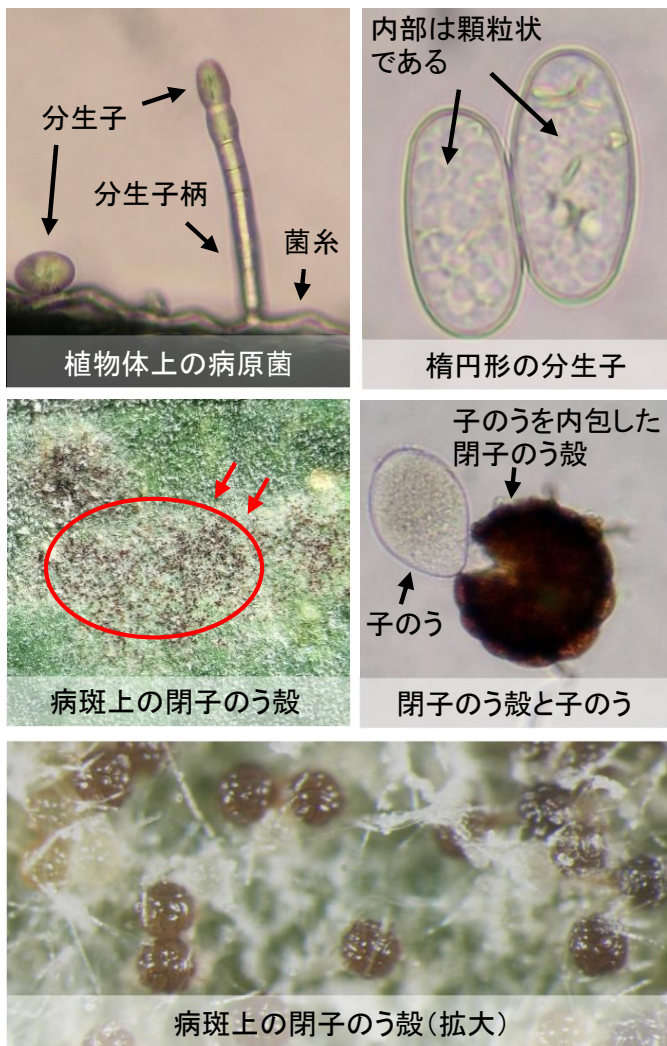
＜お知らせ＞5月に発生が予想される病虫害についてのコラムがあります(12ページ参照)。
台風シーズンの病虫害防除対策についてのコラムがあります(13ページ参照)。
イネヨトウの性フェロモントラップへの誘殺数の推移について以下URLに掲載しております。
<http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojou/documents/h25-ineyo.html>

今月のトピックス



うどんこ病(きゅうり)

学名: *Podosphaera xanthii*



生態と被害

本病は糸状菌による病害で、主に葉で発生する重要病害である。はじめ、下位葉から白い粉状の病斑を生じ、病勢が進むと葉一面にうどん粉を振りかけたようになる。最終的には病葉は変色し、しおれ、枯死する。葉の表には菌糸から直立した分生子柄が楕円形の分生子を形成し、風や作業時に飛散して新しい植物体上に落ちてまん延する。また、栽培終了後に放置された発病株や残さ上には褐色、球形の閉子のう殻が形成され、次作での発生源となる。本県では冬から春にかけて発生が多く、窒素過多、透光通風が悪い圃場で助長される。また、本菌は水に弱いので、乾燥した施設栽培で被害が大きい。発病初期からの薬剤散布は効果が高いが、薬剤耐性がみられるので、作用点の異なる薬剤を交互散布する。

<http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojou/index.html>